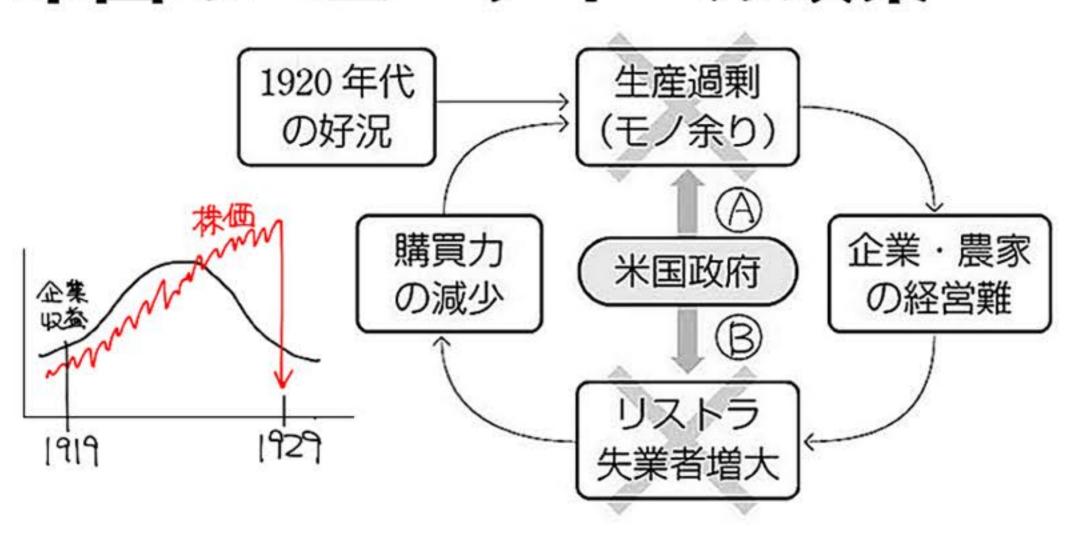
世界恐慌

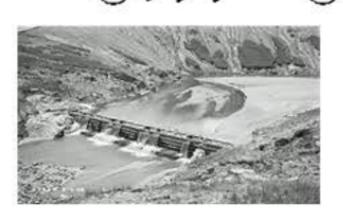
(1) 7	アメリカ合衆国:農業	小 況と金融不安にす	らかかわらす、	株価の高騰が	売く。
• 1	: 31代	大統領(29-) 共和党	党。アメリカ資本	主義の"永遠の	繁栄"を自賛。
29. 1	10.24 暗黒の木曜日	: 2	_株式市場が大	暴落⇔失業者	1500万人。
31	3	: 独の脚	音償金、英仏の)戦債の支払い	を1年間猶予。
• 4		: 32代大統領	頂(33-)	党。恐慌	克服を公約。
☆6		策:救済・回復・改	*本の3R(☆ ⁷ _	の	修正資本主義)
. 8	法(AAA	():農業生産を制作	艮。農民には補	助金を支給。	
• 9	法((NIRA):産業別協	定で生産を統領	制 ⇒ 最高裁が_	9判決
\$1	1 法 :労働	者の団結権・団体を	交渉権を保障。	⇒産業別組織会	議 (CIO)。
• 5	テネシー河域開発公社	(12):電力	力事業の国有化	と。公共事業で	失業者救済。
☆L	Aとの 善隣外交 : 13	の独立、	10年後(1944))の ¹⁴	_独立を承認。
193	3 15 を承認。	,1935 中立法:	交戦国への武器	器禁輸。(◆20	再軍備宣言)
21	イギリス:世界恐慌が			10 10 7	
• 1	6 : 労行	動党 。30 17	軍縮会請	美 :米•英•日	が補助艦制限。
31	18 削減	問題で労働党と対	立、総辞職⇔係	只守党・自由党と	学国一致内閣
31	19 停止	: 金の国外流出防	止、輸入の制限	艮(⇔36 米が	続く)
31	2 0	憲章:21	の成式	左(⇔26 英帝	国会議の宣言)
ሩ	>大戦中に貢献した自	治領は本国と平等	となり、"王冠	弦への忠誠"で	結ばれる。
32	会議:英	連邦経済会議。23		゠ブロックの	形成。
☆ <u>2</u>	4	・仏・米が、植民	地を排他的経済	客圏とし、外国	製品を排除。
4	⇒排除された日・独・	伊では植民地再分	割を求める全体	本主義(ファシ	ズム)が台頭。
31	ドイツ:米資本の引揚	げで失業者 600万	人。		
• 2	:	2代大統領(25-):	退役軍人。大統	充領緊急令を発	動、独裁化。
	11月選挙:第1党=			E党、第3党=	
•	ヒトラー :ナチス党	首。大統領緊急令	で首相に(33.1	 	党と連立。
33.	2月 28	事件 :共産	党を弾圧や総選	選挙でナチス圧	勝。
	3月 29	法 :ヒトラー政府	に立法権。第三	三帝国の成立。	中央党の賛成。
	⇒ 突撃隊(SA)、 30	(SS)、国家	秘密警察(31)の恐怖政治。
34	ヒンデンブルクの死	⇒ヒトラー首相が	大統領を兼ね、	3 2	/ューラー)と称す。
c	⇒戦争準備と公共事業	(自動車道路など)で失業問題を	を解決。国民の	圧倒的支持。
<> -	ユダヤ人泊害: ³³	法(3	5)で法制化。	"水晶の夜"の	焼き討ち(38)。

米国のニューディール政策



- A 生産統制
 - ①AAA(________法)
 - ②NIRA(法)
- ® 労働者保護、公共事業
 - ③ _____法
 - ④TVA(公社)

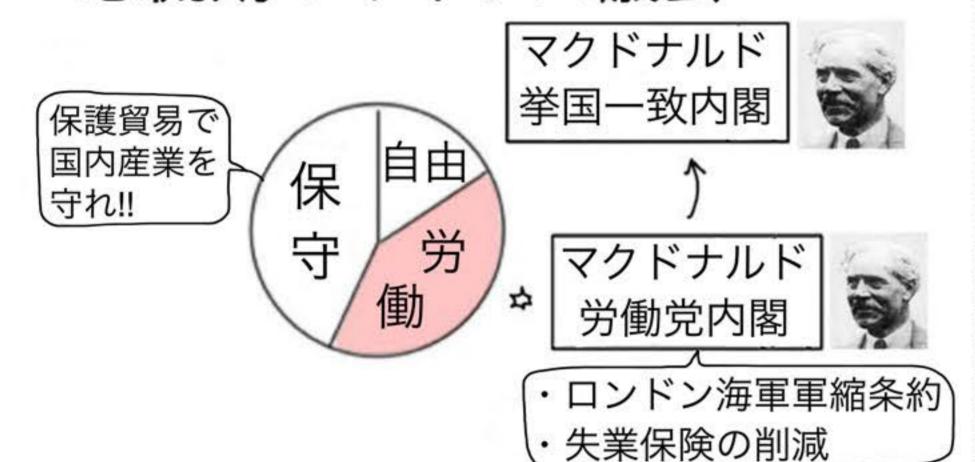
(解答) ①農業調整 ②全国産業復興 ③ワグナー ④テネシー川流域開発



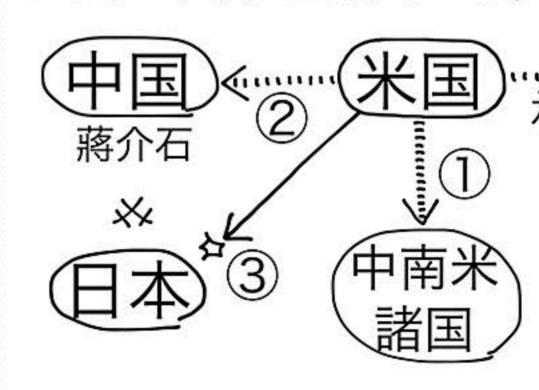


英国の恐慌対策

恐慌期のイギリス議会

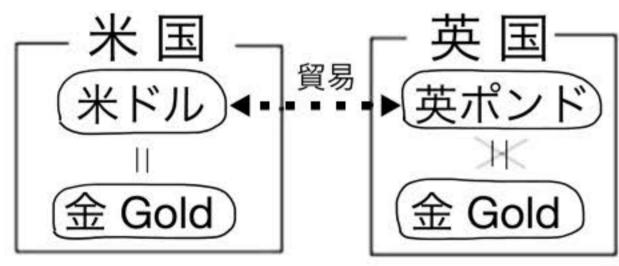


F.ローズヴェルトの外交



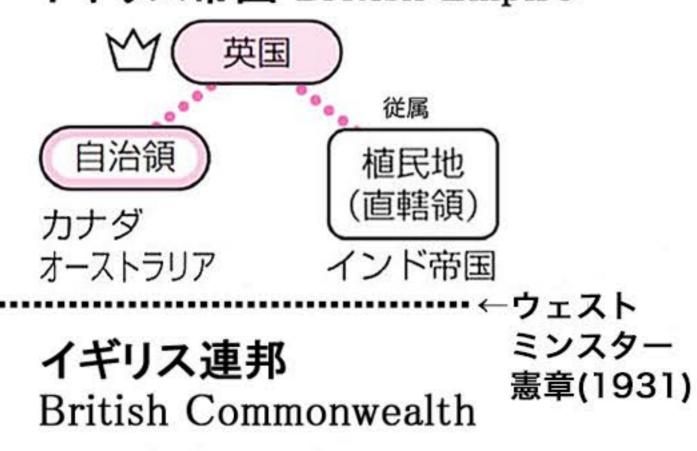
- ② 日中戦争で 中国を軍事援助
- ③ 対日経済制裁 (石油などの禁輸)

金本位制の停止



- ・金本位制では、各国通貨は金と固定相場で交換される。⇒貿易赤字になれば、金が国外へ流出してしまう。
- ・英国はこれを防ぐため、金とポンドの交換を停止した。⇒各国もこれに習い、金本位制が崩壊した。
- ・金が国際通貨でなくなったため、貿易は停滞した。

イギリス帝国 British Empire



● 英国 自治領 = 英国 対等 植民地

世界恐慌

1 フーヴァー

2 ニューヨーク

3 フーヴァー

=モラトリアム

⁴ フランクリン

=ローズヴェルト

5 民主

6 ニューディール

7 ケインズ

8農業調整

9 全国産業復興

10 違憲 11 ワグナー

¹² TVA ¹³ キューバ

¹⁴ フィリピン ¹⁵ ソ連

16 マクドナルド

¹⁷ ロンドン

18 失業保険

19 金本位制

20 ウェストミンスター

21 41%......

21 イギリス連邦

22 オタワ

23 スターリング

24 ブロック

ナチス政権の成立

・・・非常時には独裁権※

ドイツ国会の政党別議席数

過半数

ヴァイマル共和国

ナチス	230	196	288
国家人民党	37	52	52
中央党	75	70	72

11月 33.1月

任免 · · · · 行政権

社会民主党 133 121 120

293

信任/不信任

共産党 89 100

304

32年7月

玉

大統領

首相

※憲法第48条 (大統領緊急令)

大統領を兼任 総統 ヒトラー



3月

(81)

324

▲ ヒトラーとヒンデンブルク

全権委任法の可決

ヒトラー 2 (3)

1934

没

ヒンデンブルク

(1) により指名。

2 事件

第1党 ナチス

国会

第2党 社会民主党

第3党 共産党

中央党 社会民主党

国会

で独裁権付与。

を機に共産党を弾圧。

(解答)① 大統領緊急令 ② 国会議事堂放火

③ 全権委任法

A. ナチスの25か条綱領(1920)

- 1.我々は、諸国民の民族自決権の原則により、大ドイツ国を建設するため全ドイツ人の統合を要求する。
- 2.我々は、他民族に対するドイツ民族の平等権を求め、ヴェルサイユ、サン=ジェルマン条約の破棄を要求する。 3.我々は、わが国民を養い、過剰人口を移住させるために、土地および領土を要求する。
- 4.ドイツ人の血統を持つもののみが…ドイツ民族の同胞である。すべてのユダヤ人は、ドイツ民族同胞ではない。 7. 国家の全人口を養うことが不可能な場合には、他の民族に属するものはドイツ国より追放されるべきである。

B. ヒトラー『わが闘争』(1925)

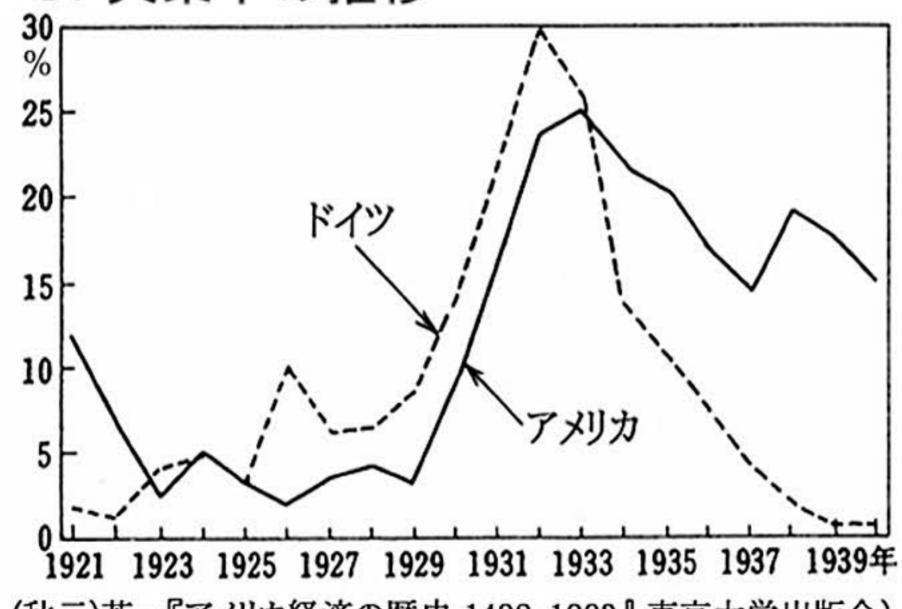
ドイツには、毎年90万人の人口増加がある。…土地と領土に対する要求は、ロシアの犠牲によってのみ 実現する。ドイツの鋤に耕土を与え国民に日々のパンを与えるため、新しいドイツは、昔のドイツ騎士団の道 を進まねばならないのだ。

…わがドイツ民族は、(海外の)植民地ではなく、ヨーロッパのふるさとの大地に、その力の源を求める。今日、 ヨーロッパで我々が求める新しい領土はロシアであり、それに従属する東ヨーロッパの衛星諸国である。

世界恐慌

- 25 ヒンデンブルク
- ²⁶ ナチス
- 27 共産
- 28 国会議事堂放火
- 29 全権委任
- 親衛隊
- 31 ゲシュタポ
- 32 総統
- 33 ニュルンベルク

C. 失業率の推移



(秋元)英一『アメリカ経済の歴史 1492-1993』 東京大学出版会)





▲ アウトバーン

…四カ年計画で建設した高速道路。



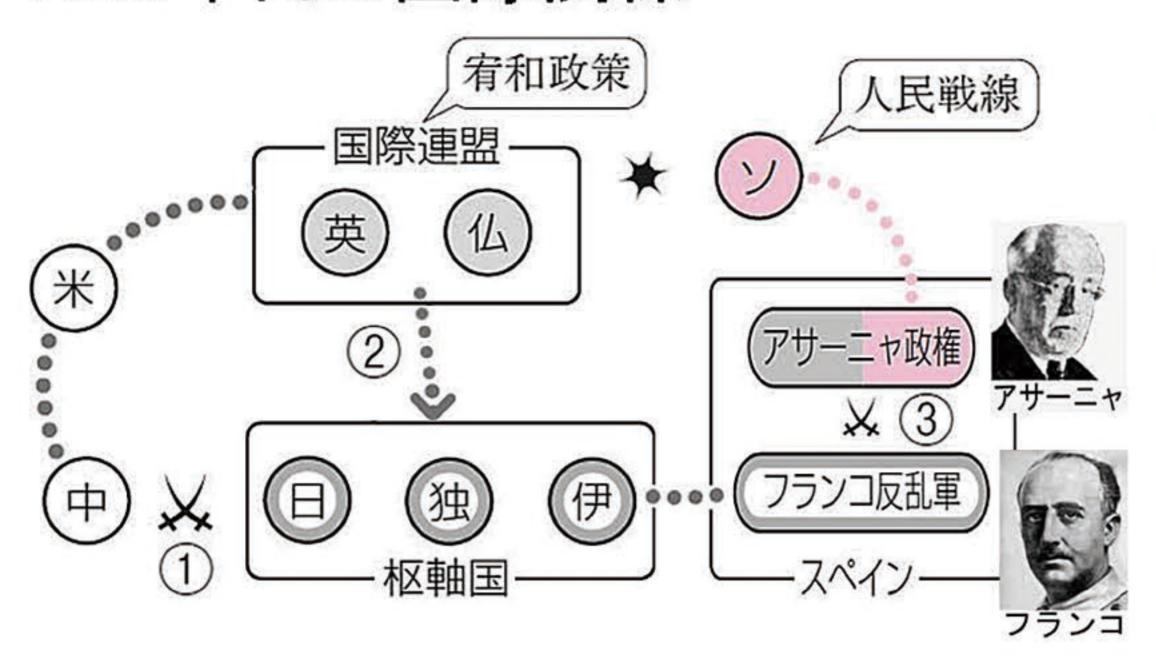
▲ フォルクスワーゲン …ヒトラー政権が設立した 国営自動車会社。第二次大戦 後、民営化された。

第二次大戦前夜の国際関係

☆ ¹ 主義:第一次大戦後に出現し	た一党独裁、個人崇拝、国家主義の政治体制。
伊ファシズム・独ナチズ	ムが典型。ソ連の共産主義を含む場合もある。
31- ²	が中国東北部を占領、"満洲国"樹立(32)。
⇒国際連盟、 ⁴ 調査団の撤兵	勧告を採択⇔日本、国際連盟を脱退(33)。
33 独、国際連盟を脱退:軍備平等権を要	求⇒仏は5の連盟加盟を斡旋(34)。
35 6 併合: ヴェルサイユ条約の規定	により、住民投票で独への併合が決定。
35 独、 宣言:ヴェルサイユ条約破	棄。徴兵制の復活、陸軍50万、空軍復活。
☆ ⁸ 政策:英仏の対ファシズム外交。	☆ ¹² : 反ファシズム統一戦線。
反ソ反共政策に期待し、譲歩を重ねる。	(35 コミンテルン第 ¹³ 回大会で採択)
359協定:独の再軍備容認。	⇒各国共産党に、社会党・自由主義者との
: 英ボールドウィン内閣(保)の宥和政策。	連立政権の結成を指令。
36 独、10	35 仏ソ相互援助条約:独の再軍備を牽制。
:ロカルノ条約破棄。英・仏は黙認。	⇒ フランスの ¹⁴ 内閣(36-)
35-36 伊、11 侵入、併合。	スペインの ¹⁵ 内閣(36-)
⇒国際連盟の経済制裁も無力。	中国の 第2次国共合作 (37-45)。
36-39 16 内乱:アサーニャ人民	戦線政府に対し、将軍が反乱。
	<u></u>
⇒独・伊は反乱軍を援助。独軍が北部の	町を爆撃(⇔ピカソの壁画)。
⇒独・伊は反乱軍を援助。独軍が北部の⇒国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家	
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は²⁰	、英の作家オーウェル。 政策 で傍観⇔政府軍は敗北。
 ◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は²⁰ 7 86 21 枢軸:独・伊の政 	、英の作家オーウェル。 政策 で傍観⇔政府軍は敗北。 治協力。スペイン内乱への共同介入。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(コール・ロックを)	、英の作家オーウェル。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(3) 37 三国防共協定:伊が加入⇔伊、国際連	
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(3) 37 三国防共協定:伊が加入◇伊、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39) :ロシア征服によ	
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(コンタ) 37 三国防共協定:伊が加入中の、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39):ロシア征服による 4 38 23 併合:領土拡大の最	英の作家オーウェル。 政策で傍観⇔政府軍は敗北。 治協力。スペイン内乱への共同介入。 ミンテルン)を共通の敵とし、情報交換を約束。 盟脱退。(⇔40 日独伊三国同盟に発展) る "新生活圏"建設計画への第一歩。 初。ドイツ人国家の統合。英・仏は黙認。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(3 37 三国防共協定:伊が加入⇒伊、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39):ロシア征服によ 38 23 併合:領土拡大の最 ⇒ドイツ系住民が多い24	英の作家オーウェル。 政策で傍観⇔政府軍は敗北。 治協力。スペイン内乱への共同介入。 ミンテルン)を共通の敵とし、情報交換を約束。 盟脱退。(⇔40 日独伊三国同盟に発展) る "新生活圏"建設計画への第一歩。 初。ドイツ人国家の統合。英・仏は黙認。 の割譲を ²⁵ に要求。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(コ 37 三国防共協定:伊が加入⇔伊、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39):ロシア征服によ 38 23 併合:領土拡大の最 ⇒ドイツ系住民が多い24 38 26 会談: 27 ・	 英の作家オーウェル。 政策で傍観⇔政府軍は敗北。 治協力。スペイン内乱への共同介入。 ジケルン)を共通の敵とし、情報交換を約束。 盟脱退。(⇔40 日独伊三国同盟に発展) る "新生活圏"建設計画への第一歩。 初。ドイツ人国家の統合。英・仏は黙認。の割譲を²⁵ に要求。 4か国がズデーテン問題を協議。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(コ 37 三国防共協定:伊が加入中、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39):ロシア征服によ 38 23 併合:領土拡大の最 ⇒ドイツ系住民が多い24 38 26 会談: 27 ・ ⇒英首相28 (保	政策で傍観⇔政府軍は敗北。 政策で傍観⇔政府軍は敗北。 治協力。スペイン内乱への共同介入。 ミソテルソ)を共通の敵とし、情報交換を約束。 盟脱退。(⇔40 日独伊三国同盟に発展) る "新生活圏"建設計画への第一歩。 初。ドイツ人国家の統合。英・仏は黙認。 の割譲を ²⁵ に要求。 4 か国がズデーテン問題を協議。 は戦争を恐れ独に妥協。宥和政策の頂点。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(ス 37 三国防共協定:伊が加入⇒伊、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39):ロシア征服による 38 23 併合:領土拡大の最少ドイツ系住民が多い24 38 26 会談:27 ・ ◇英首相28 (保 39 チェコスロヴァキア解体:独はミュンヘン	政策 で傍観⇔政府軍は敗北。 治協力。スペイン内乱への共同介入。 ジンテルン)を共通の敵とし、情報交換を約束。 盟脱退。(⇔40 日独伊三国同盟に発展) る "新生活圏"建設計画への第一歩。 初。ドイツ人国家の統合。英・仏は黙認。 の割譲を ²⁵ に要求。 ・ 4か国がズデーテン問題を協議。 は戦争を恐れ独に妥協。宥和政策の頂点。 協定を破り、西部を併合、東部を保護国化。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(コ 37 三国防共協定:伊が加入◇伊、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39):ロシア征服によ 38 23 併合:領土拡大の最 ◇ドイツ系住民が多い24 会談:27 ・ 38 26 会談:27 ・ ◇英首相28 (保 39 チェコスロヴァキア解体:独はミュンヘン ◇ポーランドに対し、29	政策 で傍観⇔政府軍は敗北。 治協力。スペイン内乱への共同介入。 ジンテルン)を共通の敵とし、情報交換を約束。 盟脱退。(⇔40 日独伊三国同盟に発展) る "新生活圏"建設計画への第一歩。 初。ドイツ人国家の統合。英・仏は黙認。の割譲を ²⁵ に要求。 ・ 4か国がズデーテン問題を協議。 りは戦争を恐れ独に妥協。宥和政策の頂点。 協定を破り、西部を併合、東部を保護国化。の割譲を要求。 の割譲を要求。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(コ 37 三国防共協定:伊が加入⇔伊、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39):ロシア征服によ 38 23 併合:領土拡大の最 ⇒ドイツ系住民が多い24 会談:27 ・ ・ 38 26 会談:27 ・ ・ ⇒英首相28 (保 39 チェコスロヴァキア解体:独はミュンヘン・ ⇒ポーランドに対し、29 ⇒ ・ ・ ⇒英・仏は宥和政策を中止し、ポーラン ・ ・ ・	政策で傍観◇政府軍は敗北。 一政策で傍観◇政府軍は敗北。 治協力。スペイン内乱への共同介入。 ミンテルン)を共通の敵とし、情報交換を約束。 盟脱退。(◇40 日独伊三国同盟に発展) る"新生活圏"建設計画への第一歩。 初。ドイツ人国家の統合。英・仏は黙認。 の割譲を ²⁵ に要求。 ・ 4か国がズデーテン問題を協議。 と) は戦争を恐れ独に妥協。宥和政策の頂点。 協定を破り、西部を併合、東部を保護国化。 の割譲を要求。 ・ の割譲を要求。 ドと相互援助条約を結ぶ。
◇国際義勇軍が政府軍に参加。米の作家 ◇ソ連の政府軍援助に対し、英・仏は20 36 21 枢軸:独・伊の政 36 22 協定:独・日がソ連(コ 37 三国防共協定:伊が加入 中、国際連 ☆独の東欧侵略(38-39):ロシア征服によ 38 23 併合:領土拡大の最 →ドイツ系住民が多い24 会談:27 ・ ・ 38 26 会談:27 ・ ・ →英首相28 (保 39 チェコスロヴァキア解体:独はミュンヘン・ ・ ・ →ポーランドに対し、29 ・ ・ ・ ・英・仏は宥和政策を中止し、ポーラン ・ ・	政策で傍観⇔政府軍は敗北。

(注1)日本は、天皇の伝統的権威のもとで立憲君主政を維持したまま、軍の発言力が増大した(軍国主義)。

1930年代の国際関係

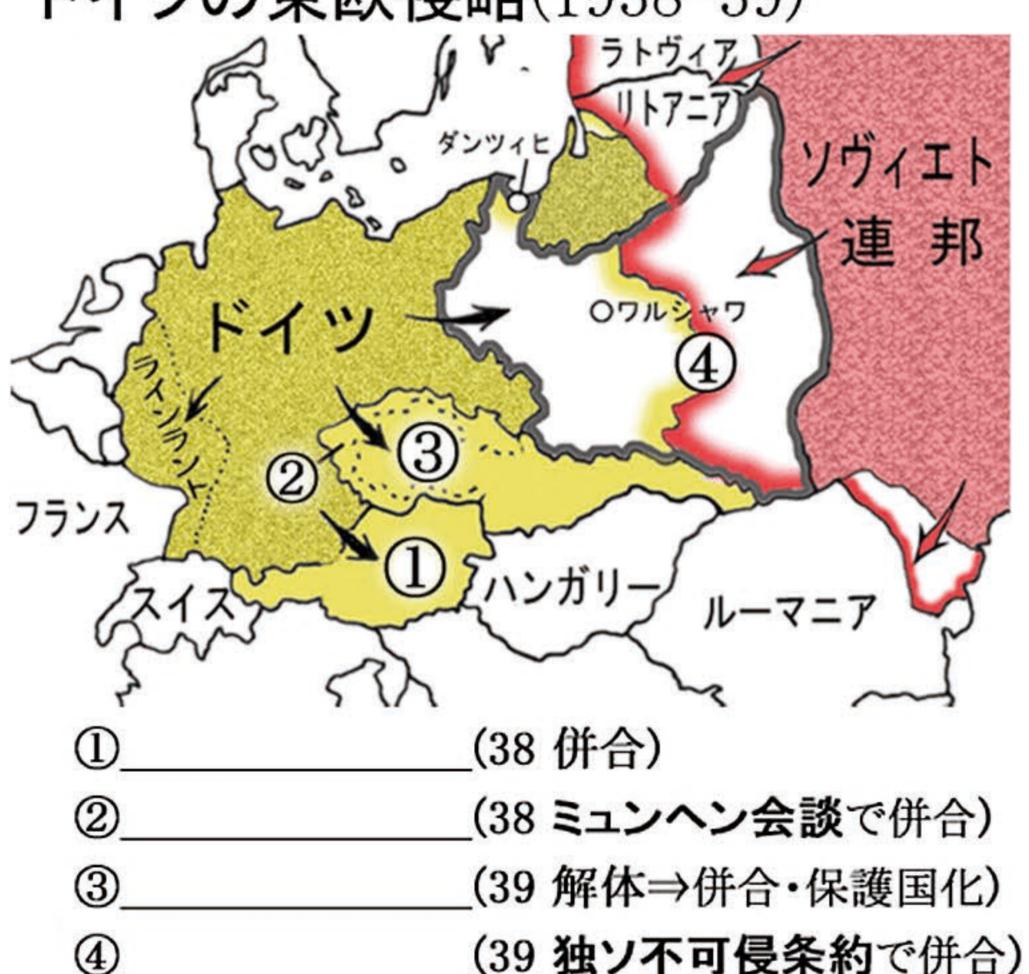


- $(1931 \sim)$
 - 日中戦争(1937~)
- (2) 脱退 (1933 日·独、1937 伊)
- 3 内戦(1936~39)
- (1936)4
- (1936)(5)

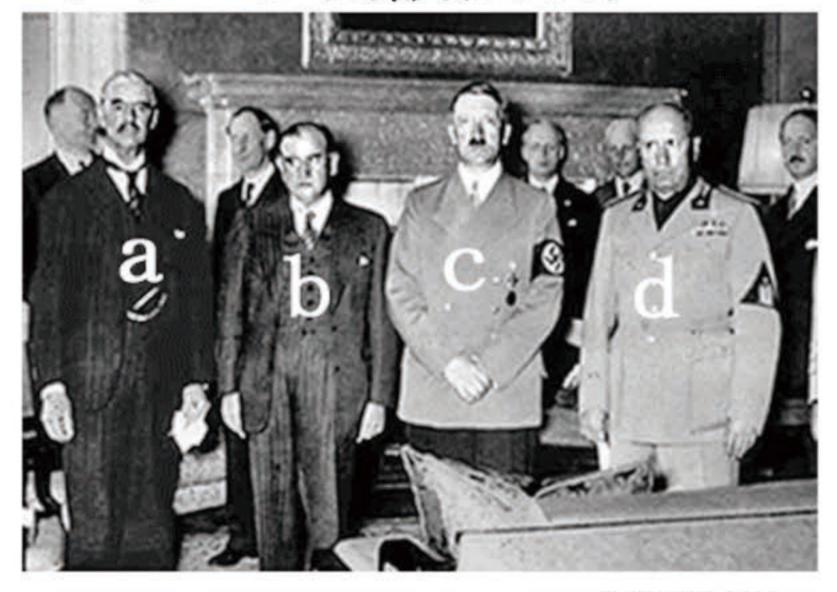
(解答)① 満洲事変 ②国際連盟

- ③ スペイン ④ベルリン・ローマ枢軸
- 日独防共協定

ドイツの東欧侵略(1938-39)



ミュンヘン会談(1938)



(英首相) (仏首相) (独総統) (伊首相) a.ネヴィル=チェンバレン b.ダラディエ c.ヒトラー d.ムッソリーニ

- ① オーストリア ② ズデーテン
- ③ チェコスロヴァキア ④ ポーランド

第二次大戦前夜

- 1 全体
- 2 満洲事変
- 3 関東
- 4 リットン
- 5 ソ連

- 7 再軍備
- 英独海軍
- 10 ラインラント
- 11 エチオピア

- 12 人民戦線 13 7 23 オーストリア
- 14 ブルム
- 24 ズデーテン

25 チェコスロヴァキア

- 15 アサーニャ 16 スペイン
- 26 ミュンヘン
- 17 フランコ
- 27 独•伊•英•仏
- ¹⁸ ゲルニカ
- 28 ネヴィル
- 19 ヘミングウェイ
- =チェンバレン
- 20 不干涉
- 29 ポーランド回廊
- 21 ベルリン・ローマ
- 22 日独防共
- 30 独ソ不可侵

・ダンチヒ



▲ 独ソ不可侵条約(1939)の風刺画

ついて、以下の語句を 用いて150字以内で説 明しなさい。 スペイン内乱 ズデーテン 宥和政策 独ソ不可侵条約

1930年代のドイツを

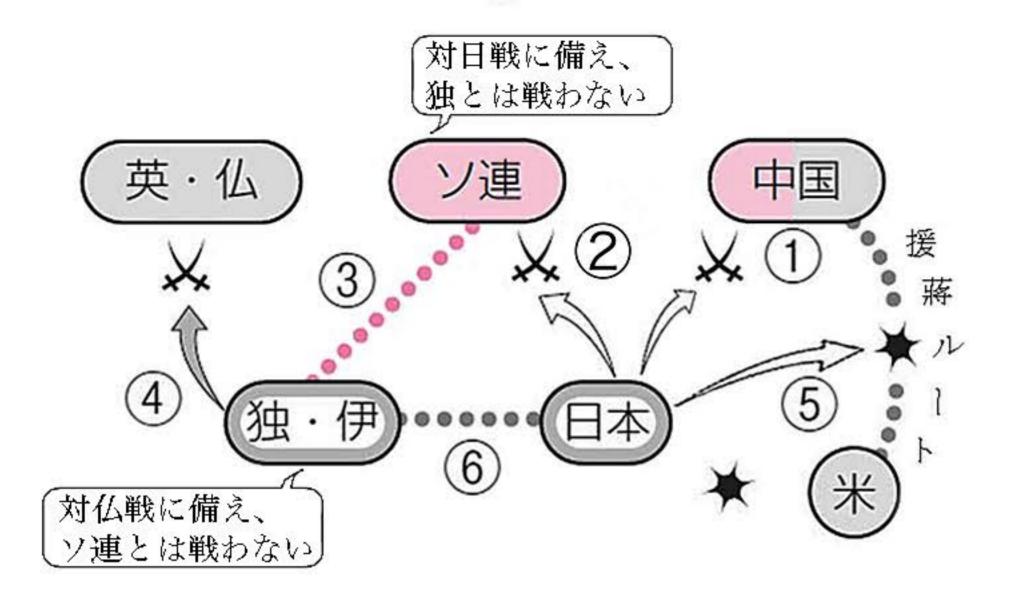
中心とする国際関係に

①枢軸国の攻勢(39-41)	・タトノへ年又			
39. 9月 独軍、1侵攻⇔英・仏が対独宣戦⇔ソ連軍、ポーランド侵攻。				
⇔ソ連軍、バルト3国へ侵攻、併合。	39 4 事件:日ソ武力衝突。			
⇒ソ連軍、 ² へ侵攻。	⇒日本軍大敗。以後、南進政策へ転換。			
♪ 3 はソ連を除名。	⇒■5 構想を発表。			
40.4月 独軍、デンマーク・ノルウェー・蘭・ベルギー侵攻。	: 近衛内閣のブロック経済構想。			
⇒ 関チェンバレン内閣総辞職 ⇒ 6 内閣。	⇒ 配仏印・ビルマ経由で蔣介石を援助。			
:	南仏に8 政府を樹立、独に協力。			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ランス政府を樹立⇔独への抵抗運動を指導。			
40.6月 イタリア参戦:英軍相手に苦戦。▶	▶40.9月日本軍、 仏領 10 進駐。			
41.3月 2日武器貸与法:孤立する英国を支援。	40.9月 11 同盟			
41.4月独軍、バルカン半島を制圧。	⇒翌日米通商条約破棄、日本に石油禁輸。			
⇒ハンガリー・ルーマニア・ブルガリアが枢軸側で参戦▶				
41.6月 独ソ戦争⇒独軍、モスクワ攻略失敗。	·			
41.8月大西洋上会談: 器ローズヴェルト選チャーチル。				
⇒ ¹³ 憲章 :戦後の平和構想。	41.12.8 日本軍、14			
(領土不拡大、戦犯処罰、平和機構再建)	⇒最大の中立国 ¹⁵			
⇒連合国共同宣言(41.1月):26か国が調印。	⇔日本軍、フィリピン・蘭印・マレー・ビルマ占領。			
②連合国の反撃(41-45) R:ローズヴェルト C:	チャーチル S:スターリン 蔣:蔣介石 T:トルーマン A:アトリー			
42.8月-43.1月 17 の戦い。	42.6月 16 海戦。			
⇒独軍がソ連軍に大敗。欧州戦線の転機。	⇒日本海軍が大敗。太平洋戦線の転機。			
43.5月 218 解散:英に譲歩。	42.8月-ガダルカナル島の戦い			
43.1月 カサブランカ会談 (R. C)	⇒日本軍が退却⇒以後、敗退が続く。			
43.7月連合軍、シチリア上陸♀ムッソリーニ失脚。				
⇒ <mark>個</mark> 19 政権が無条件降伏。	⇒満州・台湾を中国へ返還。朝鮮の独立。			
43 ²¹ 会談 (R. C. S)	44.6月 ²³ 島陥落 ⇒日本本土爆擊。			
◇第二戦線問題とソ連の対日参戦で合意。	44.10月 レイテ海戦⇔米軍、フィリヒン奪回。			
44.6月 22 上陸⇒パリ解放。	: ::			
45. 2月 ^{2 4} 会談 (R. C. S)	45. 7月 ²⁶ 会談 (T. C⇒A. S)			
①独の分割占領と非武装化、戦犯処罰。	⇒ ²⁶ 宣言 :日本の無条件降伏。			
<u></u>	45.8.6 米、広島に原爆投下。8.9 長崎。			
45.5.7 ベルリン陥落、ドイツ降伏。3かり	·····▶8.8 ソ連が対日参戦。南樺太·千島占領。			

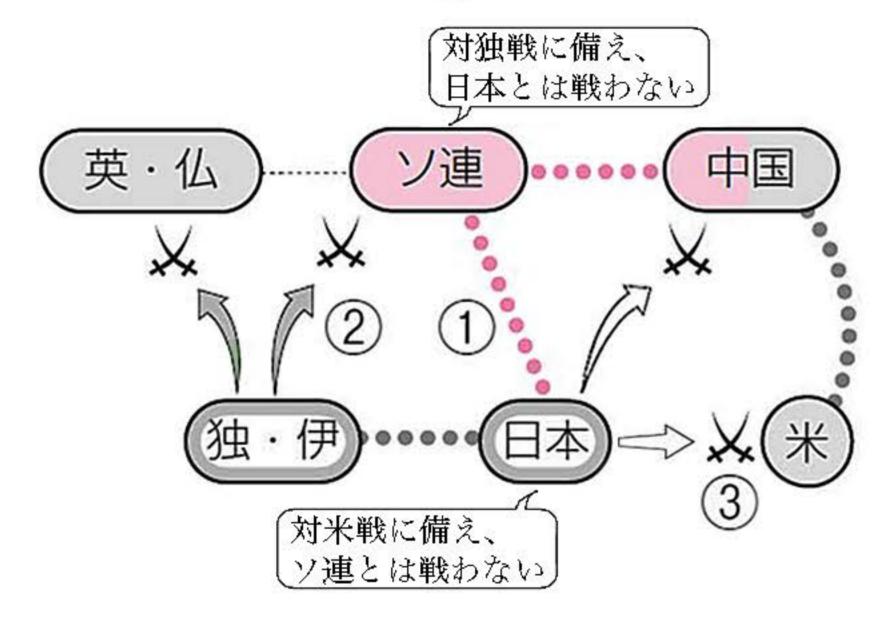
⇒戦後処理をめぐり、米ソ対立が表面化。 8.15 日本降伏。米軍の日本占領(45-52)

第二次世界大戦

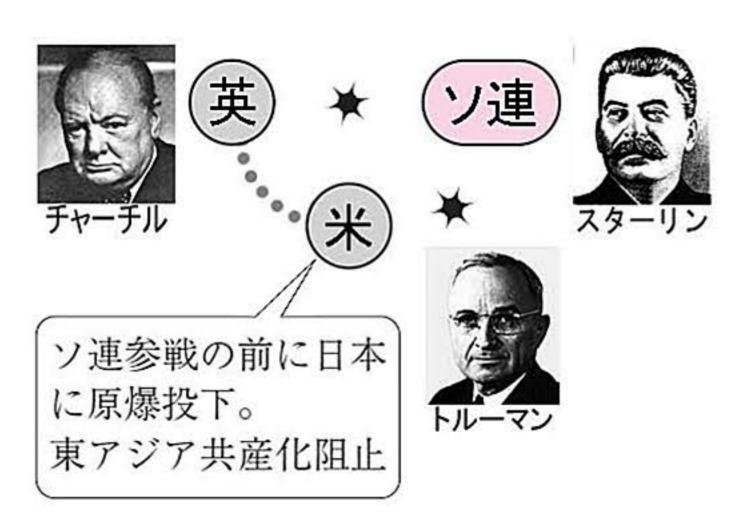
第二次大戦(1) 1939~40



第二次大戦(2) 1941~45



ポツダム会談(1945年7月)



- 1 ポーランド
- 2 フィンランド
- 3 国際連盟
- 4 ノモンハン
- 5 大東亜共栄圏
- 6 チャーチル

- 日中戦争/日華事変(1937~)
- 事件(1939)



条約(1939)

侵攻(1939)

ドイツ軍、フランス侵攻(1940)

日本軍、 進駐(1940)

6 同盟(1940)

(解答) ② ノモンハン ③ 独ソ不可侵 ポーランド

⑤ 仏領インドシナ ⑥ 日独伊三国

ヒトラーの戦争計画(『わが闘争』)

- ①ソ連・東欧を征服、ドイツの生存圏を建設。
- ② 海外領土は求めず、イギリスとは戦わない。
- ③ 背後の敵フランスを先に占領。
- ④ 国内の敵、共産主義者とユダヤ人を絶滅。

1	条約(1941)
<u> </u>	



(2) 戦争(1941~)

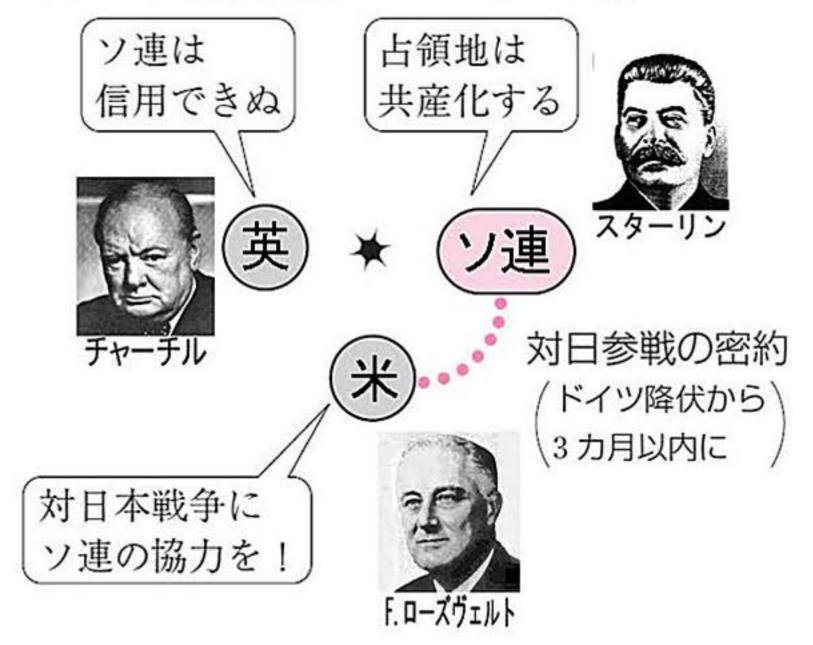
↑解説動画

3 攻撃(1941)

➡日米戦争(太平洋戦争/大東亜戦争)

(解答) ① 日ソ中立 ② 独ソ ③ 真珠湾

ヤルタ会談(1945年2月)



第二次世界大戦

7ペタン

14 真珠湾

21 テヘラン

8 ヴィシー

15 アメリカ

22 ノルマンディー

°ド=ゴール

16 ミッドウェー

10 インドシナ

23 サイパン

17 スターリングラード 24 ヤルタ 18 コミンテルン

25 対日参戦

19 バドリオ

26 ポツダム

13 大西洋

12 日ソ中立

11 日独伊三国

20 カイロ

1930年代後半から日米 開戦直前までの日米関係 の展開について、以下の 語句を用いて120字以内 で説明しなさい。 盧溝橋事件 日独伊三国同盟

経済制裁 ハル=ノート

第二次世界大戦に関する史料

① (1941.8) 左からa 米大統領、b 英首相



合衆国大統領および連合王国首相は、以下の共同宣言について合意をとげた…。

- 1.両国は、領土的拡張またはその他いかなる膨脹をも欲しない。
- 2.両国は、関係諸国民が自由に表明した希望に合致しない領土変更を欲しない。
- 3.両国は、すべての民族に…**政府の形式を選ぶ権利**を尊重する。…**強奪された主権** および自治の返還を希望する。
- 4.両国は、…**貿易と原料の利用**が、国の大小、勝敗を問わず、**平等の条件で行**なわれることを促進する。
- 5.両国は、**ナチス専制主義を最終的に破壊**したのち、…すべての人々が**恐怖と欠乏からの自由**をもって生活できるよう 確実に保障する平和が樹立されることを希望する。
- 8.両国は、…**侵略の脅威を与えるような国**により、陸海空の軍備が使用され続けたならば、将来の平和は維持されないから、…**恒久的な一般安全保障制度**が設立されるまで、このような国の武装解除は不可欠であると信ずる。

② (1943.12) 左からc 中国主席、a 米大統領、b 英首相



三大同盟国は、日本の侵略を阻止し、罰するために今次の戦争を遂行している。…三 国の目的とするところは、

- ・日本が 1914 年の第一次世界大戦の開始以後、奪取または占領した太平洋上の一切の島嶼(とうしょ)を剥奪(はくだつ)すること。
- ・満洲、台湾、澎湖諸島のごとき、日本国が中国人より盗取した一切の領域を中華民国 に返還すること。
- ・朝鮮人民の奴隷的状態に深く注意し、朝鮮を自由で独立したものとすること。

以上の目的のため、三同盟国は…**日本国を無条件降伏させる**のに必要な重大かつ長期にわたる行動を続行するであろう。

③_____(1945.2) 左からb_____英首相、a_____米大統領、d_____ソ連首相



- ・英国、合衆国、およびソ連は、ドイツに関する最高の権限を有し…将来の平和と安全のために必要な**ドイツの完全な分割**など、いくつかの手段を取るであろう。
- ・3大国の指導者は、ドイツが降伏して欧州の戦争が終結した2~3か月後に、ソ連が 連合国側に立ち日本との戦争に突入することを決定した。その条件として、1904 年の 日本の背信的攻撃(注①)によって失われたロシアの権利は回復される。サハリン南部と …千島列島は、ソ連に返還される。 注① 日露戦争を指す。

④ (1945.8) 左からd ソ連首相(対日参戦の前なので、対日宣言には不参加)



e 米大統領、b 英首相(途中からアトリー首相)

合衆国大統領、中華民国政府首席、英国首相は、我ら数億の国民を代表して協議の上、日本国に対し、今次の戦争を終結する機会を与えることで意見が一致した。

6.…日本国民を欺瞞(ぎまん)し、世界征服の挙に出るという過誤を犯させた者の権力と勢力は永久に除去される。

7.…連合国の指定する日本国領域内の諸地点は、…占領される。

- 8.カイロ宣言の条項は、履行される。また、日本国の主権は、本州、北海道、九州、四国…に限定される。
- 10. …我らの捕虜を虐待した者を含む一切の戦争犯罪人に対しては厳重な処罰が加えられる。
- 13. 我らは、日本国政府がただちに全日本国軍隊の無条件降伏を宣言する…ことを要求する。それ以外の日本国政府の選択は、迅速かつ完全な壊滅あるのみである。
- ① 大西洋憲章 ② カイロ宣言 ③ ヤルタ協定 ④ ポツダム宣言
- a. F. ローズヴェルト b. チャーチル c. 蒋介石 d. スターリン e.トルーマン



